

阿波市 災害医療支援後押し

阿波市

AMDAと協定 活動拠点を提供

阿波市は13日、大規模の協定を結んだ。

模災害への対応を強化するため、国内外で医療支援活動を行っているNPO法人・AMD A（岡山市）と、災害発生時に活動の拠点となる施設を提供するな

MDAは、体育館を医

薬品や物資の備蓄などに活用。阿波市の被害が大きい場合は、緊急救護活動要員として登録する全国の医師や看護師を市に派遣し、医療支援を行う。

AMDAは2月、県

と災害発生時の医療救護活動に関する協定を締結。県内での拠点を探す中、連携する吉野川市のさくら診療所や美馬市のホウエツ病院に近いことなどから阿波市に協力を求めた。市役所で調印式が行われ、野崎國勝市長とAMDAの菅波茂代表が協定書を交わした。

（山川宰）